

あしや社協だより

Vol. 154
2019 April

社協とは... 社協(社会福祉協議会)とは社会福祉法第109条に定められている「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」です。全国・都道府県・市町村に設置され、地域住民や社会福祉関係者の参加により、地域の福祉推進の中核としての役割を担い、さまざまな活動を行っている非営利の社会福祉法人の民間組織です。

発行 社会福祉法人 芦屋市社会福祉協議会
〒659-0051 芦屋市呉川町14-9
TEL.0797(32)7530 FAX.0797(32)7529

新たな出発の日を迎えて..... 芦屋市社会福祉協議会 会長 加納 多恵子

このたび、芦屋市社会福祉協議会と芦屋ハートフル福祉公社が平成31年4月1日に事業統合いたしました。事業統合にあたり芦屋市には多大なご配慮をいただきましたことを厚く感謝申し上げます。

本協議会は今まで地域福祉事業を中心に70年近く活動してまいりましたが、この節目を迎え、介護保険事業が新たに加わりました。これまで芦屋ハートフル福祉公社の職員・役員の方々のご尽力なされた事業を受け継ぎますが、新しい体制のもと、より発展できますように努めてまいります。どうか市民の皆さまもこれまで以上に、福祉公社が実施してきた介護福祉サービス等につきましても応援して下さいますようお願い申し上げます。

本協議会の事業は多様化いたしますが、これまで通り呉川町の保健福祉センターで地域福祉事業、精道町の新しい市役所分庁舎で介護保険事業を中心に運営してまいります。事業面の内容は変わりませんので、お気軽に足を運んでいただければ幸いです。

皆さまから「さすが、芦屋市社会福祉協議会だ」と、より信頼を得られるよう職員・役員一同、努力してまいりますので、温かいご支援をお願い申し上げます。



契約調印式の様子
左側：芦屋市社会福祉協議会・加納会長
中央：芦屋市・山中市長
右側：芦屋ハートフル福祉公社・津村理事長

事業統合により新たに 社会福祉協議会へ加わる 事業所の紹介



- 芦屋ハートフル訪問介護事業所** ☎0797-38-6053
ヘルパーがご自宅を訪問し、身体介護(排泄介助・入浴介助・食事介助)及び家事支援を行います。訪問を通じ、自分らしく自立した在宅生活を応援します。
- 芦屋市訪問看護ステーション** ☎0797-25-1295
看護師、理学療法士、言語聴覚士が、地域の医師とともに安心して療養できる環境づくりの手伝いができるよう訪問しています。
- 芦屋ハートフル居宅介護支援事業所** ☎0797-38-3122
当事業所にはケアマネジャー、相談支援専門員、認定調査員の14名が所属しています。いつも明るい笑顔でみなさまのお宅へうかがいます。

- 芦屋市立三条デイサービスセンター** ☎0797-38-8655
在宅で介護を受けている高齢者が施設に通い、食事や入浴などの日常生活上の支援や生活機能向上のための機能訓練などのサービスを日帰りで提供します。自宅から施設までの送迎も行ないます。
- 芦屋市精道地域包括支援センター** ☎0797-34-6711
芦屋市より委託を受け、精道中学校区を担当するセンターで、介護や生活上のこと<総合相談>、自立した生活を維持するためのこと<介護予防>、高齢者の尊厳や権利を護るためのこと<権利擁護>、などの相談に応じます。また、そのような相談に応じながら、地域の住民や関係機関とのネットワークづくりも行っています。
- LSA(高齢者住宅等安心確保事業)** ☎0797-23-0549
市営大東町住宅と団地内にある56戸のシルバーハウジング(高齢者世話付住宅)を主な対象として、生活援助員を派遣し住人の方の在宅生活を支援する活動(見守りや相談、一時的な生活支援、緊急通報が発報した時の対応等)を行っています。

平成30年度 「ストップ・ザ・無縁社会 地域フォーラム」 を開催しました

3月1日(金)に地域フォーラムを開催し、150人余りの参加がありました。第1部では、昨年度から始まった地域福祉の推進に貢献された個人・団体への会長感謝状の贈呈式において、福祉推進委員(民生・児童協力委員)37名とボランティアグループ4団体に感謝状を手渡しました。

第2部の講演会では、NPO法人さくらネット(西宮市)の代表理事 石井布紀子さんに、「災害支援から見た地域福祉」をテーマに講演いただきました。

講演では、石井さんの経験をもとに、災害時に助けてもらうためには「支えられた体験」が必要であること、普段からの人と人とのつながりが安心感につながるということなど、日ごろの地域福祉活動が防災・減災につながるという貴重なお話を伺うことができました。私たちの日ごろからの見まもりなど、地域の活動を続けるために、勇気をいただくことができる良い機会となりました。



赤い羽根共同募金・ 歳末たすけあい募金に



ご協力ありがとうございました

総額 **9,523,024** 円

一般募金	8,329,969 円
歳末たすけあい募金	1,193,055 円

平成30年度の共同募金・歳末たすけあい募金は、寄付者の皆さまをはじめ、共同募金委員の皆さまや多くの関係機関・団体・法人各位のお力により、無事終了いたしました。

一般募金については、募金の約80%が平成31年度社会福祉協議会の活動費として配分され、芦屋市の様々な福祉活動のために活用されます。残りの約20%は、県内の福祉施設や団体に配分されます。

また、歳末たすけあい募金については、平成30年度社会福祉協議会の歳末たすけあい運動として市内の福祉施設・団体(高齢・児童・障がい)などに配分させていただきました。

今後も「だれもが安心して暮らせる地域づくり」のために一層の努力をしてまいりますので、ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

「社協だより」は『声の広報』『点字広報』も作成しています。 郵送をご希望の方は、社協(☎0797-32-7530)へ

社協だよりは、福祉推進委員、民生児童委員、自治会の協力を得て配布しています。赤い羽根共同募金配分金により発行し、配分金を活用している事業にはマークがついています。

平成31年度 事業計画・資金収支予算

基本目標

みんながつながる お互いさまの芦屋
～ Not ひとつと・Yes じぶんごと～

芦屋市社会福祉協議会では、2017年3月に策定した「第7次地域福祉推進計画」(2017年度～2021年度)の3年目として、各事業に取り組みます。
「第7次地域福祉推進計画」では「みんながつながる お互いさまの芦屋 ～ Not ひとつと・Yes じぶんごと～」を基本目標とし、推進目標を4つ定め、プラットフォームとしての機能や、専門性、先駆性・柔軟性を発揮し、PDCAサイクルで事業を推進していきます。

推進目標	取組項目	取組の具体的内容
1 福祉への理解と多様な地域福祉活動の推進	(1)福祉学習の推進	① 学習プログラムの充実 ② 認知症サポーター養成講座の充実 ③ 学習を活動につなぐ取組の推進
	(2)小地域福祉活動の推進	① 地区福祉委員会活動・研修の充実 ② 地区福祉委員会活動の広報 ③ 見まもり等の日常的な活動の推進
	(3)ボランティア活動の推進	① 個人ボランティアやグループの養成
	(4)災害時の支え合い活動の推進	① 災害時要配慮者支援の推進 ② 災害ボランティア活動の推進 ③ 地域支援体制への協力 ④ 災害時、災害ボランティアセンターの設置・運営
	(5)地域福祉活動への支援の充実	① ボランティア活動センターの充実 ② ボランティア情報の充実 ③ 活動に関する財源の確保 ④ コミュニティソーシャルワーカーによる支援の充実
2 多様なニーズに対応した社協らしい相談支援・生活支援の推進	(1)相談支援の充実	① 相談支援体制の充実 ② 連携による総合的な相談支援の推進 ③ 多様な分野や主体(地域組織、NPO等)と連携して対応する仕組みづくり
	(2)生活支援サービス・活動の推進	① ニーズに応じた先駆的なサービスの推進 ② 身近な支え合い活動の推進 ③ 日常生活での困りごと支援 ④ ひとり役活動推進事業 ⑤ アクションプログラムの推進 ⑥ 当事者活動の推進
	(3)権利擁護の推進	① 権利擁護支援の担い手づくり ② 権利擁護支援活動の推進
	(4)地域と連携したニーズ把握の推進	① 「見まもりネットワーク活動」の推進 ② 「ストップ・ザ・無縁社会」の取組の推進
3 地域福祉を推進するためのネットワークの強化	(1)地域発信型ネットワークの推進	① 地域発信型ネットワークの推進
	(2)NPOや事業者等の連携の強化	① 多様な市民・団体・事業者・関係機関等の連携の推進
	(3)地域福祉プラットフォーム機能の強化	① 社協のプラットフォーム機能の強化
4 社協基盤の強化	(1)協議会組織の強化	① 多様な主体の参画による社協組織の強化 ② 社会福祉法人の社会貢献事業や公益的事業の推進
	(2)事務局体制の強化	① 職員の専門性の向上
	(3)広報機能の強化	① 情報発信の充実
	(4)財源の確保	① 会費・募金等の活用

介護保険事業 (ハートフル事業)

(1)普及啓発	① 福祉講座や市民説明会の開催 ② 高齢者等の福祉相談窓口の啓発
(2)人材育成及び研修	① 市民向けの介護教室の開催 ② ホームヘルパー等専門職員の研修
(3)相談及び情報提供	① 市民を対象に、在宅保健福祉サービス等に関する相談に対応 ② デイサービス生活相談員、看護師及び介護支援専門員等の専門職による相談の実施
(4)芦屋市等からの在宅保健福祉サービスに関する事業の受託	① 高齢者住宅等安心確保事業 ② 要介護認定訪問調査事業 ③ 障害支援区分認定調査事業 ④ 移動支援事業
(5)有償在宅福祉サービスの提供	① 独自ホームヘルプ事業 ② 紙おむつ給付及び宅配事業
(6)訪問看護事業及び介護予防訪問看護事業	① 介護保険法及び医療保険法に基づく訪問看護事業の実施
(7)居宅介護支援事業	① 介護保険法に基づく要介護認定を受けた人の居宅サービス計画の作成 ② 要支援者の介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントの受託
(8)介護保険法に基づく訪問介護事業及び第1号訪問事業	① 介護保険法に基づく要介護認定を受けた人に訪問介護員を派遣し、身体介護等の援助
(9)介護保険法に基づく通所介護事業及び第1号通所事業	① 三条デイサービスセンターの運営
(10)地域包括支援センターの運営等	① 地域支援事業及び地域包括支援センターの運営 ② 生活支援体制整備事業の受託
(11)障害福祉サービス	① 居宅介護等の支給決定を受けた人に、訪問介護員を派遣し、居宅介護、重度訪問介護、同行援護のサービス提供を実施

平成31年度 資金収支予算

(単位 千円)

収入の部							支出の部								
勘定科目	社会福祉事業					公益事業	合計	勘定科目	社会福祉事業					公益事業	合計
	法人運営事業	地域在宅福祉事業	共同募金配分金事業	障害者福祉事業	介護福祉サービス事業	地域包括支援センター事業			法人運営事業	地域在宅福祉事業	共同募金配分金事業	障害者福祉事業	介護福祉サービス事業	地域包括支援センター事業	
会費収入	530	370	0	400	0	0	1,300	人件費支出	87,422	62,176	0	24,718	264,568	73,806	512,690
寄附金収入	150	64	0	0	0	0	214	事業費支出	17,800	12,709	3,604	1,879	18,823	2,890	57,705
経常経費補助金収入	92,695	14,587	8,280	0	1,500	0	117,062	事務費支出	16,791	205	0	85	12,663	1,711	31,455
受託金収入	0	60,464	0	12,346	8,045	0	80,855	貸付事業支出	0	500	0	0	0	0	500
事業収入	10	1,036	0	0	0	0	1,046	分担金支出	69	0	0	0	0	0	69
負担金収入	220	0	0	0	0	0	220	助成金支出	60	64	4,636	0	120	0	4,880
障害福祉サービス等事業収入	0	0	0	14,640	30,021	0	44,661	負担金支出	543	54	40	0	0	0	637
介護保険事業収入	0	0	0	0	171,903	74,259	246,162	その他の活動による支出	2,918	1,488	0	309	0	0	4,715
医療事業収入	0	0	0	0	19,544	0	19,544	予備費支出	1,500	0	0	0	0	0	1,500
受取利息配当金収入	894	124	0	159	0	0	1,177	合計	127,103	77,196	8,280	26,991	296,174	78,407	614,151
その他の収入	16,103	0	0	0	0	0	16,103	当期資金収支差額合計							△10,807
その他の活動による収入	75,000	0	0	0	0	0	75,000	前期末支払資金残高							33,118
合計	185,602	76,645	8,280	27,545	231,013	74,259	603,344	当期末支払資金残高							22,311

社協会員を募集しています。社協の活動は市民の善意とボランティアに支えられています。お仕事やご家庭の都合で直接参加できない方にも資金面から、地域福祉の活動にご参加いただくことをお願いしています。年会費は一口千円から… お問い合わせは社協事務局へ

平成31年度の 加入受付 はじまりました

「兵庫県ボランティア・市民活動災害共済」 ～ボランティア活動中の万が一の事故に備えるために～

日本国内で、地域や社会のためになる無償のボランティア活動を、安心して行っていただくための年間保険です。ボランティア活動の往復途上も対象になります。

- **加入期間**：加入日の翌日から2020年3月31日まで
- **お問い合わせ**：ボランティア活動センター TEL：0797-32-7525

＜市民活動災害共済プラン＞ 掛金1名500円

- ① ボランティア自身がケガをした場合の **傷害補償**
 - ② 第三者の身体または財物に損害をあたえた場合の **賠償責任補償**
 - ③ ボランティア自身が傷害補償の対象以外の理由で亡くなられた場合の **見舞金** 以上がセットされています。
- ※ 災害時にも対応した＜天災危険補償プラン＞(掛金1名600円)もあります。

三条デイの紹介

芦屋市社会福祉協議会が市から指定管理を受け、三条デイサービスセンターを運営することになりました。今後、三条デイの行事の様子などもご紹介していきます。ボランティアに来て下さる方も募集しています。

これからの主な行事予定

- 4月 お花見
- 8月 夏祭り
- 9月 敬老会
- 10月 運動会
- 12月 クリスマス会



ひとり役ワーカー 募集中!

ひとり役活動とは、市内26カ所の高齢者施設等の受入機関や高齢者居宅において、自分のことから始められる、特技を活かせる活動です。現在約150名の方がワーカー登録し、地域で活躍されています。活動を行った場合に活動実績に応じたポイントが付与され、たまったポイントを換金することができます(年間上限5,000円、ポイント換金には条件あり)。詳しくはボランティア活動センターまでお問い合わせください。

- **対象**：芦屋市内在住・在勤の20歳以上の方
- **登録に必要な物**：
 - ・ ボランティア共済加入費(500円)
 - ・ 本人を証明できる物(運転免許証など)
 ※登録には必ずご本人が事務局まで来ていただく必要があります。



● **お問い合わせ**：ボランティア活動センター TEL：0797-32-7525

福祉相談窓口のご案内

専門の相談員が、「しごと」「住まい」「お金」「暮らし」の困りごとや悩みをお聞きし、解決に向けて一緒に考えていきます。予約なしですので、お気軽にご相談ください。相談は無料です。秘密は厳守いたします。

福祉の総合相談窓口

- **時間**：月～金曜日 9：00～17：30(祝日除く)
- **場所**：保健福祉センター 1階 総合相談窓口
- **電話**：0797-31-0681

まごのて出張相談

- **実施日**：毎月第1・3金曜日 13：30～15：30(雨天祝日除く)
- **場所**：まごのて～打出いこいの場～ 打出商店街内

セブシオ出張相談

- **実施日**：毎月第2火曜日 14：00～16：00(祝日除く)
- **場所**：セブンイレブン潮芦屋店内

芦屋市ファミリー・サポート・センター

協力会員・
両方会員
募集中!!

第33回 協力会員養成講座

地域の子育て
支援を始めて
みませんか!

『協力会員』は、地域で子育てのお手伝いをする『有償ボランティア活動』です。(1時間800円～) 育児の援助ができる方であれば、年齢・性別・資格などは問いません。



- **実施日**：6月10日(月)、12日(水)、14日(金)、17日(月)、19日(水)、21日(金)
- **時間**：10：00～12：00 [10日(月) 9：45開始]
- **場所**：保健福祉センター 3階 会議室1 [19日(水)市内保育所]
- **定員**：25名
- **託児**：5名(託児利用料200円/回(1歳6か月～))[19日(水)託児なし] ※ご都合が合わない方は、センターまでご相談ください。
- **申込み・お問い合わせ**：芦屋市ファミリー・サポート・センター TEL：0797-25-0521

サービスをお金で買う時代

知人から伺った話です。ある日バグダット(イラク)の近くで車が故障して動かなくなり困っていたところ、4～5人の青年達が車を押しガソリンスタンドまで運んでくれたそうです。知人はたいへんありがたく思っ、お金を差し出しました。すると怒るような口調で、「困っている人を助けるのは当たり前のこと、お金なんか要りません」と清々しく立ち去って行ったそうです。しばらくしてその青年たちは、あの悪名高いサダム・フセインと同じ年ぐらいではないかと思いついたのです。

さて、私たちは今、高齢化、少子化の社会の中で福祉サービスをお金で買う福祉の世界に、完全にどっぷりと浸かっているのではないかと、困っている人を見て

もその見返りを先に求めたり、お金の使われ方に神経を尖らせたりします。当然のこととは思いますが。旅行先でも、出発前のホテルで枕の下にチップを置くことなどはエチケットとしてごく普通のこととなっています。

戦後の日本は、特にアメリカ社会を目標モデルとして繁栄し、豊かな国になりました。しかし、世界にはアメリカモデルにはない「共生社会」を地で行く文明、文化があるのだということを忘れてはなりません。

今、しばし、立ち止まって思いをめぐらしてみたいと思います。

芦屋市社会福祉協議会
副会長 堺 執

社協会費へのご協力ありがとうございます

平成31年1月末現在の会員数 **436名** 金額 **909,000円**
平成30年12月1日～1月31日の加入者・団体(掲載希望者のみ)

普通会員 336名(金額383,000円)
期間中に加入した人数(4)
下村 安子様

団体会員 57団体(金額184,000円)
期間中に加入した団体(0)

賛助会員 8名(金額17,000円)
期間中に加入した人数(0)

特別会員 35名(金額325,000円)
期間中に加入した数(1)
芦屋浜第一住宅自治会様

社会福祉協議会へのご寄附ありがとうございました

1/10 佐和田 勇様 5,000円



お問い合わせ

芦屋市社会福祉協議会

☎(0797)32-7530
FAX(0797)32-7529

お知らせ INFORMATION

地区福祉委員会 生きがいデイサービス(4月~7月の予定)

市内に居住する60歳以上の方を対象に、趣味活動、健康づくり、文化活動を通じて外出する機会を増やすことを目的に実施しています。

Table with columns: 地区, プログラム, 実施日, 場所. Lists various activities like 'カラオケで健康に', '歌で楽しむ', 'さわやか体操' across different districts like 精道, 山手, 宮川, etc.

- ※1 新しく参加される場合はご一報ください。
※2 日程は前月に決まる予定です。詳しくはお問い合わせ下さい。
●対象：市内在住の60歳以上の方
●費用：内容によっては材料費等実費が必要な場合があります。
●申込み：不要(場所により人数制限があります)
●お問い合わせ：芦屋市社会福祉協議会 TEL：0797-32-7530

クイズコーナー

問題 ア+イは、いくつでしょう?

(ルール)

- ①縦、横の列すべてに1~9の数字がひとつずつ入ります。
②太線で囲まれた3x3のブロック(全部で9つ)にも1~9の数字が1つずつ入ります。

9x9 grid for a logic puzzle with numbers and letters A and I.

応募要領 はがきに

- ①答え ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢
⑥紙面のご感想 をご記入の上、〒659-0051 芦屋市呉川町14-9 芦屋市社協「クイズ」係までご応募ください。(5月末日必着)
【Eメール可 件名に「クイズ回答」と書いてください】

前号(1月号)クイズの正解は、むつき(睦月)

多数ご応募いただきありがとうございました。応募いただいた正解者の中から抽選で10名の方に500円の図書カードをプレゼントいたします。...

クイズ回答者紙面感想より

「県立芦屋高等学校と防災を考えるわが町宮川町」を興味深く読みました。避難所は普通小、中学校が多いなか、近くの県立の高校と取り組み夜間の訓練も行なわれたとのこと。...

高齢者会食懇談会

毎月1回、概ね第4木曜日(8月・1月を除く)に、芦屋いずみ会会食ボランティアによる高齢者会食懇談会を開催しています。

Table with columns: 実施日, 申込み開始. Lists dates for the event.

- 対象：芦屋市在住の70歳以上の方
●費用：500円 ●時間：12:00~
●定員：各40名(内 初参加の方5名までを優先受付)
●場所：保健福祉センター 3階 調理室
●キャンセル：開催日の前日からキャンセル料(500円)を頂きます。
●申込み：TEL：0797-32-7525(9:00~17:30)
もしくはボランティア活動センターにて受付(先着順)

ワンコインサロン

Table with columns: 実施日, プログラム, 申込み開始. Lists craft activities like 'マクラメ編み', 'ちぎり絵', 'ナンプレ'.



- 対象：芦屋市在住の60歳以上の方
●定員：各15名 ●時間：10:30~12:00
●費用：参加費100円+材料費
●場所：保健福祉センター 1階 高齢者交流室
●キャンセル：当日キャンセルは参加費・材料費を頂きます。
●申込み：TEL：0797-32-7525
(9:00~17:30)にて受付(先着順)



「ちぎり絵」~花かぶと~



「マクラメ編み」~金魚~

今号の禅語 花有清香月有陰

花は清らかな香りがただよい、月は朧にかすんでいる。花には花の月には月の持ち味があり、それぞれがそれぞれの良さを発揮したところに、妙がある。



歌壇・俳壇
凍る 一枚の 花びらのごと 蝶 (清英)
俳壇
愛読書に挟んであった妻の恋文 (頓珍漢)

Advertisement for '小規模多機能型居宅介護' (Small-scale multi-functional residential care) with details on services, contact info, and a photo of the facility.